

事業所名

放課後等デイサービスリアン

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		性別、年齢、障がいの有無を越え、心豊かな愛情ある社会を構築する。					
支援方針		子どもたちの笑顔を大切に、一人一人のペースに合わせた支援を提供していきます。 子供たちが楽しく学び、楽しく過ごすことを目標に、安心できる居場所づくりを目指していきます。					
営業時間		10時	00分	18時	00分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	持ち物の管理、道具や遊具の用意と片付けなど、環境の整備を自立的に行えるよう支援します。 タイムタイマー、絵や文字のスケジュール表などを使って、予定をわかりやすく伝えます。					
	運動・感覚	着席して活動する時間と、部屋のいろいろな場所で自由に遊ぶ時間を設けます。座った姿勢を維持し、文字をなぞったり書いたりすることや、道具を使った制作活動などを通じて、目と手や身体を一緒に動かす練習をします。 休日には、公園やスポーツセンターに行き、身体を動かします。					
	認知・行動	物や絵カードを使った課題や、プリント学習の中で、児童の年齢に合った学習（数・形・文の組み立て・漢字・時間等）を行います。活動の終わりの時間をタイムタイマーで知らせ、時間を意識して自ら行動することを支援します。イヤーマフを使用するなどして、必要に応じて、個々の感覚特性に配慮した環境を設定します。					
	言語 コミュニケーション	自分のしたいことを伝える、困った時は援助を求めるなど、生活の中で必要な行動、言動を、適切な場面で発揮できるよう支援します。一人一人の特徴やニーズに応じて、絵カードや身振り、文字を使ったコミュニケーション手段を活用します。プリント学習を通して文字で表したり、文字を読んで理解する力をつけます。					
	人間関係 社会性	グループ活動や、集団遊びの時間を通して、順番に行う事、ルールを守る事、友達と協力する事、失敗や負けを受け入れる事といった、他者と生活する上での必要なスキルを身につける機会を提供します。					
家族支援		困りごとがあった時には、管理者、児童発達支援管理責任者にいつでも相談できる環境を整えます。			移行支援		必要に応じて、学校でのお子さんの様子を見学したり、学校の先生とお子さんの様子や支援方針について、情報共有します。
地域支援・地域連携		お子さんの通っている保育園、幼稚園、学校、他事業所などと、情報を共有し連携を図ります。			職員の質の向上		虐待防止（身体拘束）に関する研修・事故防止に関する研修・感染症に関する研修・災害に関する研修の実施 職員の外部研修への参加を奨励
主な行事等		季節に関するイベント 野外活動：いちご狩り・バーベキュー・カレー作り・水遊び・餅つき・公園外出等 屋内イベント：調理実習・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマスパーティー・おやつ作り・工作等 地震、火災、水害を想定した避難訓練の実施					
特記事項		月曜から金曜日開所（祝日も含む）土曜、日曜休み。公認心理師・言語聴覚士・作業療法士による個別療育実施（要相談）					